

Access Report

2019年 6月 10日号
アクセス教育情報センター

目次

学校情報	学校情報	教育情報	その他	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・跡見学園 ・品川女子学院 ・三輪田学園 ・横浜雙葉 	<ul style="list-style-type: none"> ・桐光学園 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学共通テスト1 ・大学共通テスト2 ・大学共通テスト3 ・千葉大 	<ul style="list-style-type: none"> ・名言・迷言・冥言 ・高等教育とは ・公文書クライシス 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急閣僚会議 ・言論と表現の自由 ・出生数

学校情報

跡見学園 塾象学校説明会(2019年5月8日)

3)入試について 入試広報主任 小河先生

1. 2019年入試結果

・特待生を始め入学者増加。出願者、受験者、入学者がともに2年連続増加。

	2017	2018	2019
出願者数	368	424	497
受験者数	336	393	455
入学者数	165	184	243

・特待生入学手続率上昇

2018年 49名合格 13名入学

2019年 77名合格 34名入学

・Iクラス入学者大幅増加

Pクラス 2018年 79名3クラス

2019年 89名3クラス

Iクラス 2018年 114名3クラス

2019年 154名4クラス

・公立中高一貫校併願状況

2019年入試では、都内公立中高一貫校の受験票の写しを提出することにより2/9まで手続締め切りを延長。受験票(写し)提出者23名→入学者13名。

2. 近年導入の新入試に関して

・思考力入試、英語コミュニケーションスキル入試。2020年大学入試制度改革で求められる力を意識して導入。(思考力、判断力、表現力、英語力)

・新入試の受験者数は堅調

思考力入試 2018年 25名→2019年 28名

英語コミュニケーションスキル入試 2018年 7名→2019年13名

・思考力入試。情報を整理して考察する力。考えを自分の言葉で発信する力。自ら課題を発見する力が問われる。全ての設問に回答し、主体的かつ意欲的な答案が多数。公立中高一貫校と併願したり、知識よりも考える力に長けた受験生がアピールしたりできる場に。

・英語コミュニケーションスキル入試。筆記、面接を通して4技能の基本を見る。リーディング・ライティング、リスニング・スピーキング、どちらも英検4級を目安とする。入学者は英語取り出し授業の対象。アルファベットから始める英語初学者への授業とは一線を隠し、4月当初から担当者は授業中の指示を英語で行なっている。

3. 2020年入試要項概要

第1回 2月1日午前 70名 2科4科選択

特待1回 2月1日午後 50名 2科

第2回 2月2日午前 60名 2科4科選択

特待2回 2月2日午後 40名 国語重視型入試

特待3回 2月4日午前 20名 思考力入試または英語コミュニケーションスキル入試

特待4回 2月5日午前 20名 2科4科選択

帰国生 12月19日 10名

特待入試では特待合格と一般合格を出す。

特待合格の目安は得点率で8割から8割5分以上。

特待合格は年間の授業料の半額を免除。2年目以降は再審査あり。

各回の入学手続きは2月6日。都内公立中高一貫校受検者は2月9日まで手続きの延長有り。

帰国生入試、英語コミュニケーションスキル入試からの入学者は英語の取り出し授業を行う。

・『培った美意識は、ことばを伴うことによって周囲への影響力となる。』

・2/2PMを国語力重視型入試に。2科入試だが、合格判定にあたっては、国語1科のみの得点と、国語・算数2科の合計点の両方を用いる。国語1科のみの得点で4割程度合格者を決定。それにもれた人で2科を用いて選抜。つまり、2科なら二度チャンスがあるということ。

・Iクラス・Pクラスを区別せず、一括募集とする。それに伴い、募集定員の配分を一部変更する。入学後、IクラスとPクラスに分かれることはないが、習熟度によって異なる授業を受けたり、選抜クラスに選ばれたりすることはある。

(報告 G. Wa)

<http://www.atomi.ac.jp/jh/>

品川女子学院 紙上学校説明会

(学校配布資料より)

1) 中等部入試について

2019年度入試もおかげさまで無事に終え、新入生243名を迎えることができました。今回2年目を迎えた算数1教科入試(午後)は269名の受験がありました。16時集合の試験では午前の学校で面接を終えてからの受験生も多かったです。また4年目を迎えた2月4日「4科目表現力総合型入試」は147名の受験生が4教科の記述問題と300字の論述にチャレンジしました。3割程度が公立一貫校との併願でした。

2020年度入試の募集要項は前回と同様に、2月1日午後は算数1教科入試を、4日は4科目表現力・総合型入試をおこないます。

2月1日 算数1教科午後入試 定員20名 満点100点 集合15時または16時

2月4日 4科目表現力・総合型 定員30名

試験Ⅰ：表現力総合型(主に算数・社会・理科) 120点・70分 知識の有無を単純に問うような問題は出題しません。考えた過程を示して解答する記述問題がメイン。

試験Ⅱ：読解・論述型(国語)40点・50分 論説文や随筆を読み、要約、説明、意見を述べる論述問題が中心となります。

2019年入試結果

入試日	1日午前	1日午後	2日	4日
試験科目	4科	算数1科	4科	4科表現・総合
定員	90	20	60	30
応募者数	241	284	386	241
受験者数	234	269	232	147
合格者数	107	137	131	49
合格基準	178/320	72/100	183/320	104/160

その他、入試の仕組み

- ・合否判定の際、ボーダーラインの近くで複数回受験者は考慮しています。
- ・海外で小学校へ通っていた帰国生へ加点あり。
- ・英検3級以上取得者へ加点あり。帰国生・国内生を問いません。
- ・入学を辞退する方には、期限までにお知らせいただければ入学手続き金25万円を全額返金しております。

2) 2019年3月大学入試結果報告(実際の進学先)

品川女子学院では高2から文系理系に分かれます。コース制や選抜クラス制は実施しておりません。

2019年3月 卒業222名

4年制大学進学者199名、短期大学1名、専門学校5名、受験準備17名

国公立大学進学(進学12名):横浜国立大学4、お茶の水女子大1、電気通信大学1、東京海洋大学1、東京農工大学1、千葉大学1、首都大学東京1、神奈川県立保健福祉大学1、富山県立大学1

私立大学進学(抜粋):東京理科10名、早稲田6名、慶應6名、上智6名 計28名

明治12名、青山学院8名、法政8名、中央5名、立教4名、学習院4名、計41名

日本女子7名、東京女子3名、津田塾2名 計11名

* 合格のべ件数、その他の大学、進学先の全学部はHPにてご覧ください

3)最近の品川女子学院

・文部科学省から指定を受けた「スーパーグローバルハイスクール(SGH)」の指定期間5年間を無事に終えることができました。研究テーマ「学校と社会が連携し、起業マインドを持つ女性リーダーを育成する」の成果を引き続き実践して参ります。

・「ITを用いた問題解決型授業」では、高2の家庭科の時間に高校生視点で身近な問題を発見し、解決に向けて考察や実験、プレゼンなどをおこなっています。学年代表の二班はオーストラリアに派遣され研究発表会で意見交換をしました。また、2月におこなわれた英語4技能×探究学習の発表会「チェンジメーカーアワーズ決勝大会」では、高2のチームがグローバルリンク賞を受賞し、メンバーはこの夏にシンガポールの大会に派遣されます。

・中3の3月に行くニュージーランド修学旅行は全員が参加します。1週間と3週間のコースが選べますが、3週間を選ぶ生徒が大半です。オークランド市内で自主研修をするほか、ホームステイをしながら姉妹校や提携校に2週間あまり通い、日本で準備していったプレゼンをしたり、バディとなった生徒の授業に参加したりします。

・英語検定は「中等部終了時に準2級」を目標に頑張っております。2018年度の中3は4分の1以上の生徒がその上の2級を取得しました。

・希望者は高1で3ヶ月または10ヶ月の留学が可能で、例年20～30名程度が参加しています。文部科学省「トビタテ！留学JAPAN」は創設以来、派遣生徒が選ばれており、今年も5名が海外に派遣される予定です。

<http://www.shinagawajoshigakuin.jp/>

三輪田学園 塾対象説明会(2019年5月17日)

2)2019年度入試総括、2020年度入試 中学教頭 湯原先生

1. 2019年度入試結果

	1回午前	1回午後	2回	3回	帰国	総計
入試日	2/1	2/1	2/2	2/3	11/24	
募集人数	70	30	50	20	若干	170
入試科目	2科4科	2科	2科4科	4科	2科	
応募者数	143	281	227	230	10	891
受験者数	134	266	102	78	10	590
合格者数	99	204	82	51	9	445
入学者数	66	59	51	33	4	213

2019年度入試総括 ()は昨年

定員総数 172(172)

応募総数 891(1146)

受験総数 590(840)

合格総数 445(425)

手続総数 239(239)

保護者会 218(211)

入学総数 213(196)

合格者の入学率 ()は昨年

第1回午前 66.7%(74.1%)

第1回午後 28.9%(11.6%)

第2回 62.2%(70.5%)

第3回 64.7%(56.1%)

帰国 44.4%

併願校(出願時アンケートより、多い順に)

共立女子、山脇、跡見、富士見、大妻、品川女子、実践女子、香蘭、恵泉、大妻中野、普連土、田園調布、十文字

※進学先(共立女子、富士見、普連土、恵泉、山脇、光塩、品川女子、浦和明の星、専修大松戸、東京農大一)

2. 2020年度入試要項概要

第1回午前 2月1日 70名 2科・4科選択

第1回午後 2月1日 30名 2科

第2回 2月2日 40名 A…2科・4科選択
10名 B…英検級+国算2科

第3回 2月3日 20名 2科・4科選択

帰国生 11月30日 若干名 A…国語(作文)・算数・保護者同伴面接

B…英語(英検2級取得者は免除)・算数・保護者同伴面接

一般入試に関して

2科4科選択は、出願後の選択変更はできない。

2科・4科選択制の場合、4科生は200点満点換算点(4科300点満点の得点÷1.5)と国算200点満点の得点の高いほうを採用し、2科生と同じ200点満点の順位表で判定。

英検利用入試では国語・算数のどちらか高い方の得点＋英検級によるみなし点の合計で判定する。

英検4級:80点、英検3級:90点、英検準2級以上:100点

帰国生入試に関して

応募資格は①2007年4月2日～2008年4月1日生まれの女子、②父母の転勤に伴い1年以上海外に在住、帰国後3年以内、③入学後父母のいずれかが保護者として常時国内に居住できる方 A、B共に、得点と面接の総合判定、英検級は2017年以降に取得したものに限り。

英語の問題は準2級レベル。

(報告 A. Ta)

<http://www.miwada.ac.jp/>

横浜雙葉 塾対象説明会(2019年5月21日)

3) 国語科の指導方針と中学入試

1. 本校の国語の特徴

ことばの学びから、①世界・他者への理解を深めるとともに自己をみつめ自己を役立てる生き方を考える、②論理的な思考力・的確な表現力によって自己を開き他者と友に生きる、③豊かな感性・教養を培い、自らの人格を尊厳あるものとして育てていく。

2. 中学入試の出題方針

語彙力、読解力、表現力からその中核となる思考力を問う。

3. 2019年度入試結果

受験生平均66.3、合格者平均71.7/100

1 漢字・文学史・視覚情報の言語化など

2 小説:瀬戸内寂聴『瀬戸内寂聴・少女小説集』(小学館)

3 論説文:小野雅裕『宇宙にいのちはあるのか 人類が旅した一千億分の八』(SB出版)

4. 2020年入試

出題方針は例年と同じ予定。ことばの問題、小説・随筆・詩、論説文・説明文

4) 数学科の指導方針と中学入試

1. 数学科の特徴

中高一貫校のメリットを活かした数学教育→効果的なカリキュラムの作成、じっくり丁寧に取り組む(ノート提出、毎週の小テスト実施、中3からの希望制補習)

2. 中学入試の出題方針

基本事項の定着度、思考力や応用力、論理性、算数のセンスを見る。

3. 2019年度入試結果

受験生平均58.1、合格者平均66.1/100

1 小問

2 平面図形と最短距離

3 関数と立体図形

4. 2020年度入試

出題方針は例年と同じ予定。

1 小問 2、3 大問。小6までに学ぶすべての分野が試験範囲、基本から応用まで幅広く出題。考え方を求める問題には部分点がつく。

5)理科の指導方針と中学入試

1. 本校の理科の特徴

見て体験して気づく力・奥にある原理を考える力・興味・好奇心を抱く心を大切に、論理的な思考力の育成と科学的知識の習得をめざす。そのため、多様な授業構成を実施。

2 中学入試の出題方針

・基本的な知識・理解、科学的な関心・思考力→論理的な力(条件や自分で現象を組み立てる、表やグラフから決まりを見つける、理由や予想を自分の言葉で書く)、日常生活の中にある自然事象を問う。

3. 2019年度入試結果

受験生平均50.3、合格者平均57.8/80

1 生物分野 動物のからだのつくり、酵素のはたらき

2 化学分野 水・アルコールの沸騰

3 地学分野 火山の噴火、岩石

4 物理分野 滑車、てこ

4. 2020年度入試

出題方針は例年と同じ予定。

すべての分野から出題。記号で選ぶ、用語を書く問題、図やグラフを書く、読み取る問題、計算をする問題、理由や予想をする問題を出題。

6)社会科の指導方針と中学入試

1. 本校の社会科の特徴

知識の定着、問いを立てる力、論理的思考力、表現力・問題解決能力を育てる。

地球市民の一員として、主体的に社会と向き合う(世界で起きている問題に気づく力、なぜ起きているのか、問題解決のために活動しようとする力)

2. 中学入試の出題方針

知識を土台として、資料や統計を読み取る力、筋道を立てて説明する力をためす。

3. 2019年度入試結果

受験生平均54.0 合格者平均60.4/80

歴史分野 日本各地の博物館を切り口にした問題

地理分野 「雑煮」の特色の地域による違いを切り口とした問題

公民分野 新聞記事(2017年9月衆議院解散)を切り口とした問題

4. 2020年度入試

出題方針は例年と同じ予定。

3分野からほぼ均等配点。語句などを書いて答える問題(漢字指定あり)、正誤選択問題、並べ替え問題、資料の読み取り問題、記述問題 など。

7) 公開行事

1. 第1回学校説明会(保護者対象)

6月15日(土)10:00~11:20

プログラム

・9:40~ 学校紹介ビデオ上映

学校長より教育方針などについて

在校生の保護者・卒業生によるパネルディスカッション

学習進路指導について

広報部より

2. オープンキャンパス(小学生とその家族対象)

7月6日(土)9:00~14:30

内容

・学校説明会(11:00~、12:30~)

・小学5・6年生向け授業体験(予約制、1コース)

9:30~、11:00~、13:30~

・クラブ活動などの体験プログラム

・質問コーナー・ビデオ上映

※小学生と付き添いの家族は予約なしで入場可。

3. 第2回学校説明会(保護者対象)

9月6日(金)10:00~14:30

4. 雙葉祭(小学生とその家族) 受付開始6月3日(月)~

1日目 10月12日(土)10:00~16:00

2日目 10月13日(日)9:00~16:00

5. 3回学校説明会(小学生とその家族) 受付開始9月2日(月)

11月2日(土)10:00~11:30、14:00~15:30

6. 土曜日学校案内(小学生とその家族)

7月13日(受付中)、10月19日(受付開始6月3日)、11月16日(受付開始9月2日)、12月7日(受付開始9月3日)

1回目 9:00~10:30、2回目 10:00~11:30、3回目 11:00~12:30

8) 2020年度入試

願書受付 2020年1月

初日の9時までに来校された場合、9時に抽選を行い、受験番号を決定。

試験日 2月1日(土)

合格発表 2月2日(日)

募集人員 100名 帰国生:若干名

試験時間・配点

国語50分・100点 算数50分・100点

社会40分・80点 理科50分・80点

帰国生入試

実施日 一般入試と同じ(2月1日)

受験資格 海外生活2年以上、出願時に帰国後2年以内

募集人数 若干名

筆記試験 国語・算数(一般入試と同じ問題)、並びに次のA、Bのいずれか

A 作文(日本語)／50分／600字

B 理科・社会(一般入試と同一の問題)

面接 一般入試より少し長め

(報告 A. Ta)

<http://www.yokohamafutaba.ed.jp/highsch/index.html>

桐光学園 中学校オープンスクール&クラブフェア

日時 6月15日(土)9:30~13:00

内容

授業体験(要予約)通常の授業やユニーク講習の内容で、小学生でも楽しめる授業を体験。

クラブ体験(要予約)小学生がクラブ部員と一緒に、各クラブを体験できます。

クラブ展示

クラブ実演

縁日

申込 要予約のイベントはホームページの予約フォームより。

* 要予約のものはホームページの予約ページより。

* 無料スクールバスを運行

* 図書館、食堂の利用も可能

<http://www.toko.ed.jp/high/index.html>
